

MDL型 長さ及び直径精密測定機

従来の技術

先端に凹凸のある形状のワークの長さを測定する場合、従来は斯かる測定にマイクロメーターやダイヤルゲージ等手動式の測定器が用いられている。

然しながら手動で測る場合には自ずと精度も悪く、しかも測定に多くの時間がかかっていた。

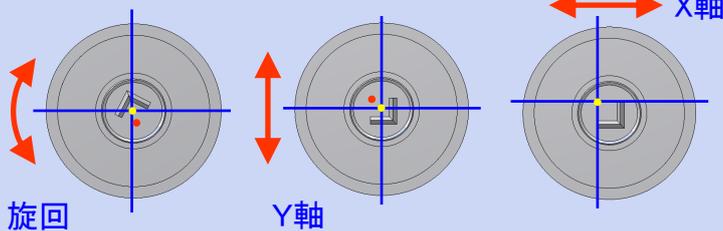


型式 MDL-20-130 本機の特徴

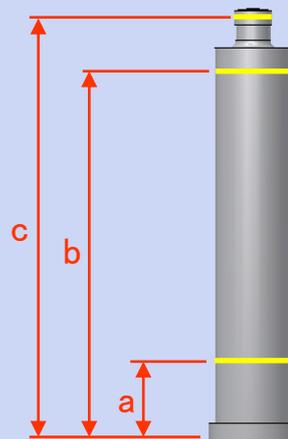
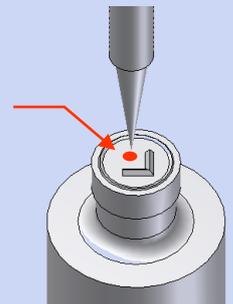
- 先端に凹凸がある製品の長さの測定
- 画像処理技術により測定位置を指定
- 同時に「長さ」と「直径」の測定が可能
- 多くの製品を効率よく、高精度にデータ化

[本機仕様]

ワーク長さ mm		130
ワーク直径mm		φ 19, φ 20
繰返し精度	長さ測定μ m	2
	直径測定μ m	2



測定ポイントの指定



直径測定位置

本装置では事前に、測定ポイントを登録しておき、ワークをセットするだけで、自動で回転・移動させ、製品の指定位置の長さ測定が出来ます。同時に指定高さ位置の直径測定も可能となっています。

<http://www.mutoh-sekkei.jp>

有限会社 武藤設計

〒454-0912 名古屋市中川区野田1丁目562番地
TEL(052)-352-7117 FAX(052)-352-7131